

茨水連 2161号  
2021年12月16日

登録団体 各位

茨城県水泳連盟  
競技委員会  
委員長 佐怒賀 正

## 全国ジュニアオリンピック出場順位決めについて

標記について、（公財）日本水泳連盟ホームページに掲載されている『第44回全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳技大会』要項で出場制限について記載されています。

主な注意点は、年齢区分によっては、標準記録を突破してもランキングによって大会への出場が出来ない場合があると記載されています。詳細は、（公財）日本水泳連盟ホームページ要項でご確認ください。

そこで、（公財）日本水泳連盟ホームページ「JOC春季」のページに長水路・短水路の順位決め標準記録対比率計算式（エクセル形式）が掲載されています。

よく内容を確認し理解しておいてください。

今後も要項変更の可能性がります。日本水泳連盟のホームページを注視しておいてください。

以上

## 第 44 回 全国 JO 杯春季水泳競技大会 参加制限を実施

日本水泳連盟は 2022 年 3 月 27～30 日に開催予定の第 44 回全国 JO 杯春季水泳競技大会において、参加制限を実施することを発表した。

今大会では参加標準記録を突破した選手・チームから 10 歳以下、11～12 歳区分のリレー種目は上位 20 位まで、13～14 歳、15～16 歳、チャンピオンシップ区分は、個人種目およびリレー種目ともに上位 20 名までが出場できることになる。

全国 JO 杯は標準記録が長水路と短水路の 2 種類、用意されているが、その際の順位は、長水路記録・短水路記録のエントリー記録を標準記録対比率（標準記録÷エントリータイム）として計算し、対比率の高い選手から順位をつけて決定。規定順位に複数いる場合は、いずれの選手（チーム）も参加することができる。上記の 21 位以下で大会に出場できなかった標準記録突破者にはエントリー証明書を発行する。

また今後の社会の情勢により、人数調整の方法を変更する場合がある。詳しくは日本水泳連盟ホームページで確認をお願い致します。

### 標準記録対比率（例）

長水路の標準記録が 1 分 00 秒 00 で 59 秒 00 の選手と短水路の標準記録が 59 秒 00 で 58 秒 00 の選手の比較

$$\text{(長水路)} \cdots \cdots 1 \text{ 分 } 00 \text{ 秒 } 00 \div 59 \text{ 秒 } 00 = 101.694$$

$$\text{(短水路)} \cdots \cdots 59 \text{ 秒 } 00 \div 58 \text{ 秒 } 00 = 101.724$$

この場合は標準記録対比率の高い短水路の選手が上位となる。

### ●日本水泳連盟

以上、スイミングマガジン 2022. 1 月号 P.90 から抜粋。

ご確認のほど、よろしくお願い致します。